



たんぽぽ



今年もコロナに
翻弄された
1年でした。
残りの1ヶ月で
2021年の楽しい
思い出が過ぎる
ように...

がんばろう！熊本 2021/12月 Vol.252号

熊本市南区田井島2-1-14
http://www.futagamigs.com

TEL096-378-3644

信頼と実績
おかげさまで創業59年



有限会社 二神石油ガス

令和3年

12月

はじめてみよう！ バードウォッチング

庭木に止まるメジロや草の間を跳ねるスズメを眺める、それも立派なバードウォッチング。熊本だと江津湖や立田山、足を延ばして阿蘇あたりへ行けばもっと多くの鳥を発見することができます。世界中の人がとりこになるバードウォッチングには鳥を観察する楽しさ以上の魅力が隠されているのでしょう。

バードウォッチング初心者のための道具

【双眼鏡】

もちろん肉眼でも観察はできます。が、双眼鏡があればもっと近くに見ることができます。

- ①倍率は8~10倍がおすすめ
- ②対物レンズの口径は30mmくらいのもを選ぶ
- ③自分の手にあった大きさ、重くないものを使いやすい

【図鑑】

初心者はイラスト図鑑がわかりやすいそうです。持ち歩き用のハンディタイプと、家に帰ってからより詳しく調べられる大型のものあれば完璧【フィールドノート】

「日時」「場所」「天候」「鳥の名前」「数」「何をしていたか」などを記録しておきましょう。書いておくことで、あとで復習することができ、翌年の渡りを予測することなどに使えます。

持ち歩きには小型のものを。

【服装】

バードウォッチングは野外活動ですので、夏は日焼け虫よけ対策、冬は防寒対策の動きやすい服装と靴になります。急な雨避けのコンパクトな雨合羽もあればよいでしょう。

服装の色は、赤やオレンジ、黄色などは自然界では警戒色。特に蛍光色は野鳥の目を引きやすく、飛び立って逃げてしまう原因にもなります。また、黒い色には蜂が寄ってきますから注意が必要です。帽子には熱中症対策だけでなく、髪の毛の黒を隠す意味もあります。林や草地に近づいたら、長袖・長ズボンが原則。虫刺されや切傷・擦傷の予防になります。靴は履きなれた運動靴を。



観察のマナー

【鳥への配慮】

鳥を見たいがために、むやみに近づいたり、追いかけてまわしたりするのはやめましょう。鳥の生活への圧力になるような行動をとらないことが大原則。鳥たちが子育てをしている時期には特に配慮が必要。巣穴には近づかない。

【自然・環境への配慮を十分に】

むやみに木の枝を折ったり、草花を採ったり傷つけたりするのはやめましょう。バードウォッチングは、野鳥が生活する環境を観察することでもあります。自然への心配りはとても大切です。道のないところを歩くだけで、環境にダメージを与える可能性があることを知っておいて、自分が出したゴミは自分で持ち帰るのも基本的なマナー。

さあ！出かけてみよう！

まずは、近くの公園からスタートしてみよう！

徐々に足を延ばすといいでしょう。また、連れがあったほうが楽しさも倍増しますよ。

日本野鳥の会熊本支部では毎月定例探鳥会をされています。会員でなくても参加できるよう。参加費ひとり100円、マスク着用、ご家族・友達との参加も可、など詳しくはHPでご確認ください。

日本野鳥の会熊本県支部 <https://torikuma.com>

秋から冬にかけて、木々の落葉により鳥が見つけやすく、初心者にはうってつけのシーズンなのだそう。

バードウォッチング効果

森や公園や海、川など身の回りの環境保全を、ひいては地球の環境保全について考えるようになってくる人も少なくないのだとか。去年までいた鳥がいない、この前まであった森がない、など回りがよく見えてくるのでしょうか。

シマエナガ

朝の新番組のマスコット：シマエナガ。初めて知った鳥の名前ですが、可愛い顔の鳥で有名なんだそうです。生息地は北海道なので、熊本で見られることはないでしょうが、一度見てみたいですね。バードウォッチングツアーもあるそうですよ。



シマエナガ

！お気を付けください！

給湯器は1分間に約5ℓ以上の水量で燃焼します。人気の商品、節水シャワーヘッドでは水圧不足で燃焼しない、という事例が数件ございましたのでご注意くださいませ。

明太クリームうどん

材料（2人分）

明太子1腹 うどん(ゆで)2玉 牛乳300ml 麺つゆ(3倍濃縮) 大さじ1 ネギ(刻み)適量 塩、ブラックペッパー お好みで

下準備

- ①明太子は薄皮に切りこみを入れ、中身をしごき出しほぐしておく

作り方

- ①フライパンに牛乳、麺つゆ、うどんを入れて中火にかけ、うどんを菜ばしでほぐしながら混ぜる。
- ②煮たってきたら明太子を入れ、トロミがつくまで1~2分煮詰め、器に盛ってネギを散らす。

※コクが欲しい時は、生クリームやとろけるチーズを入れるとおいしいです

